

特定非営利活動法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティは2015年、以下のことを目的とし設立されました。

人は、心身の障害や疾患の有無、性別、年齢の違いに関わらず、全ての人が対等であり、また、その違いに応じて卓越した特性と尊重すべき文化、豊かな身体感覚を持っている。また、我が国の社会、地域、企業、学校、家庭において、相互理解と対等で豊かなコミュニケーションを基にし、多様性に富んだ構成員の中で育まれる社会関係資本は、全てのコミュニティにおける生産性と幸福の礎となる。以上の認識のもとでこの法人は、豊かで多様性のある個人の尊重のため、障害や加齢なども含めたその多様性を活かした役務を開発して雇用を創出し、また一般公衆へ提供し、ダイバーシティについて体感的理解を通じた啓発や、助け合いを自ずと生み出す仕組みを利用した社会関係資本構築のための活動を行い、またそれらの活動を行う個人や団体を支援し、もって文化的で幸福な成長力にあふれた社会の形成及び発展に寄与することを目的とする。

(当法人定款より)

この目的のために、以下の非営利事業を行います。

- (1) 暗闇のエンターテインメント「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」開催関連事業
- (2) 無音のエンターテインメント「ダイアログ・イン・サイレンス」開催関連事業
- (3) 豊かな加齢に関するエンターテインメント「ダイアログ・ウィズ・タイム」開催関連事業
- (4) (1)～(3)事業のための調査研究
- (5) 障害、加齢、多様性理解に関する啓蒙活動
- (6) 上記事業の広報活動

【2018年度の事業の成果】

1 事業の成果

- ・2018年6月27日～30日 佐賀県鹿島市、2018年11月8日～11月18日 佐賀県鳥栖市の二会場で「ダイアログ・イン・ザ・ダーク佐賀2018」を実施。小学生542名を含む合計925名がダイアログ・イン・ザ・ダークのプログラムを体験した。詳細は、別紙実績報告書記載の通り。
- ・「ダイアログ・イン・ザ・ダーク佐賀2018」の体験者を対象に、ふるさと納税寄付金により効果測定を実施した。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
(1) 暗闇のエンターテインメント「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」開催関連事業	ダイアログ・イン・ザ・ダーク佐賀 2018	6/27～6/30	鹿島市		239名(参加者)	19,078
		11/8～11/18	鳥栖市		686名(参加者)	
(2) 無音のエンターテインメント「ダイアログ・イン・サイレンス」開催関連事業		活動なし				
(3) 豊かな加齢に関するエンターテインメント「ダイアログ・ウィズ・タイム」開催関連事業		活動なし				
(4) (1)～(3)事業のための調査研究	効果測定					2,700
(5) 障害、加齢、多様性理解に関する啓蒙活動		活動なし				
(6) 上記事業の広報活動		活動なし				

※特定非営利活動に関わる事業以外の事業は行っていません。